

総社市と倉敷芸術科学大学との連携協力に関する協定書

総社市と倉敷芸術科学大学は、相互の発展に資するため、教育、福祉、まちづくり等の分野において協力するために協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、包括的な連携のもと、教育・福祉・まちづくり等の分野において相互に協力し、地域社会の持続的な発展と人材育成に寄与することを目的とする。

(連携協力事項)

第2条 両者は、前条の目的を実現するために、次に掲げる連携協力を進めるものとする。

- (1) 芸術・科学・危機管理等の充実のための連携
- (2) 防災、減災及び災害時支援のための連携
- (3) 人材育成のための連携
- (4) 地域づくり・まちづくりのための連携
- (5) その他両者が協議して必要と認める連携協力

(連携協力の推進)

第3条 前条各項に掲げる連携・協力事項の内容等については、両者協議し決定、実施するものとする。また、連携協力を円滑かつ効果的に進めるために、両者に窓口を設置し、必要な連絡調整を行う。

(経費)

第4条 第2条に定める連携協力するための経費の負担については、両者が協議し、決定する。

(有効期間)

第5条 本協定の有効期間は、協定締結の日から令和3年3月31日までとする。ただし、期間満了の日の1ヶ月前までに、双方のいずれかから別段の意思表示がない限り、更に1年間本協定を更新するものとし、その後も同様とする。

(その他)

第6条 この協定に定めるもののほか、必要な事項については、両者が協議し決定するものとする。

この協定の締結を証するため、本協定書2通を作成し、双方記名押印の上、各自1通を保持する。

令和2年3月19日

総社市長

丸岡 聡 

倉敷芸術科学大学 学長

河野 伊一郎 